

静岡県
もりま 町
森 (円 田) 屋
住宅+納屋
2200万円

物件 NO.17690H



小京都・遠州森町の由緒ある
街道脇の和風住宅と2階建納屋

VR内覧公開中



▲南北に長い敷地の最も北側に建つ瓦屋根の母屋。遠江一宮の小國神社へもこの家の櫓を献上したことから、屋号は「サカキヤ」と呼ばれたそうである。

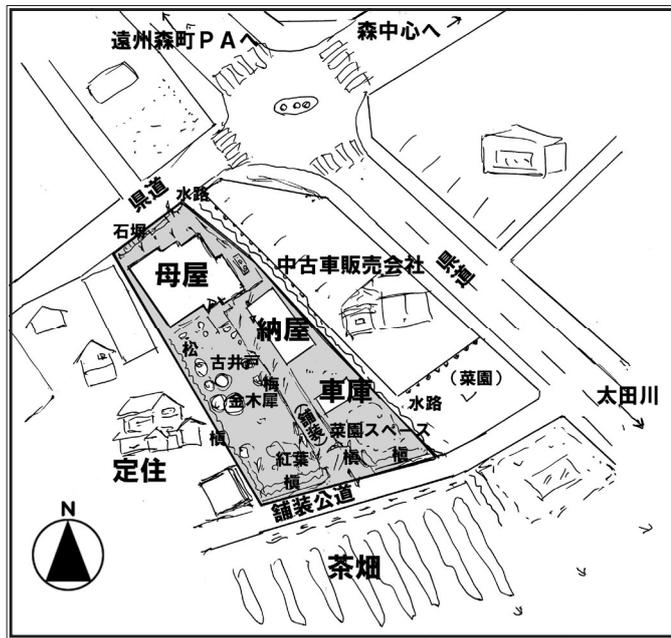
▶門かぶりの櫓が格式を高める南側アプローチ付近を見る。



◀シャッター付の車庫。農機具やトラクター、バイクなど利用用途は多い。



▲県道の交差点から一本入った立地で、無人駅である円田駅にも歩いて行け、電車でひとつ乗れば天浜線で最も新しい森町病院前駅に着く。スマートインターのある遠州森町PAも近く、特に下りの施設はオススメスポット。



「遠州の小京都」と呼ばれる周智郡森町は、新東名の開通によってインターが2ヶ所でき、アクセスが格段に向上。町の中央を「太田川」が流れ、伸びやかな田園と三方を小高い山々に囲まれた歴史ある町。かつては秋葉街道の宿場町として賑わい、今も街道沿いには格子戸の町家が数多く残り、幕末の侠客「森の石松」の所縁の里として知られる。物件は遠州森駅より2つめの円田駅徒歩圏、交差点より一本入った好立地であり、風格のある和風庭園に平家建ての母屋と2階建ての別棟が建つ。建物はどちらも長く管理されていて大きな手直し無く使用可能。南北に長い370坪は独立感があり使い勝手も良く、車の無い生活も可能である。



▲別棟納屋の2階からの眺めが特にオススメ。右側のこんもりとした木々も史跡。



▲母屋の前のお庭の様子。小堀遠州に見られるように日本庭園でも歴史のある地域。



◀南側は日当たりが良く、菜園も十分可能。現在は彼岸花が咲く草地となっている。



▲玄関前のアプローチの様子。高齢者にもやさしい手すり付き。



▲敷地内には古井戸がある。(使用の可否はわかりません)

■この物件の内覧会を11月25日(土)に開催いたします。詳細はふるさと情報館・本部まで (03-3351-5601)



◀東側に建つ別棟納屋。
こちらもしっかりと管理
され状態も良い。

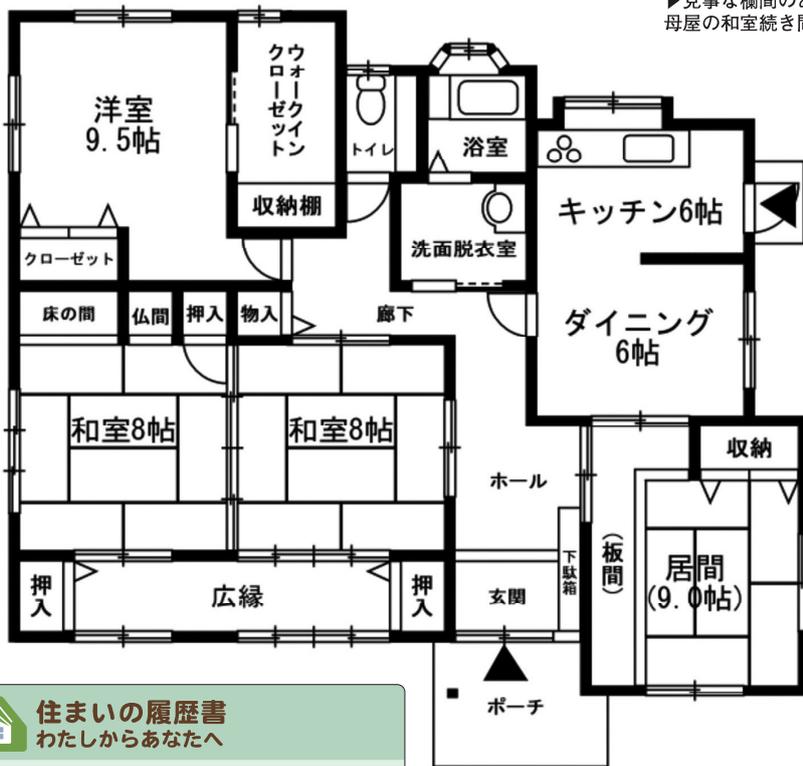
VR内覧公開中



▶納屋2階の洋室10帖
の様子。ゲストハウス
としても良いだろう。



◀納屋1階の物置スペース。
隣りの車庫を含めガレージ
として重宝しそう。



▶見事な欄間のある
母屋の和室続き間。



▲畳・板間スペースのある広い居間。



▲キッチンの様子。



▲浴室の様子。



住まいの履歴書
わたしからあなたへ

遠江一宮の小宮神社へとも所縁があり、江戸時代あるいはもっと以前から先祖代々が住んでいた実家です。自然に恵まれたのどかな所ですが、森町は新東名が開通し、2つのインターが利用できます。母屋に加え、別棟も寝泊まりに使い、特に離れの2階からは地域の茶畑や田園風景が見渡せ、この景色はオススメです。昔は南側の庭で畑もやっていたので家庭菜園にも良いと思います。

物件 DATA ※掲載されている図面・データが現況と異なる場合は、現況を優先します。

所在地：静岡県周智郡森町円田 (標高：約33m)	道路：南側が幅約4.6m、北側が幅約3.8mの舗装公道に接する。
土地：1,226.3㎡ (370.95坪)	設備：電気、公営水道、水洗 (浄化槽)、PG
地目：宅地 地勢：平坦地	交通：天竜浜名湖鉄道円田駅より約180m、遠州森駅へ約2.1km
都市計画：区域内 非線引 無指定地域 建ぺい率：60% 容積率：200%	新東名遠州森町スマートICより約1.7km、森掛川ICより約3.9km
法令：森町景観計画	生活：ピアゴへ約2.1km、イオン袋井へ約4.3km、ローソンへ約1.6km
建物：木造瓦葺平家建 125.66㎡ (38.01坪) 平成11年9月築	公立森町病院へ約1.5km、宮園小へ約1.1km、旭ヶ丘中へ約750m
※他に未登記の2階建て納屋別棟・車庫あり。	役場へ約2.8km